

## No.4 別紙

1 活動名 『地方議員は必要か?』出版記念&第15回マニフェスト大賞記念シンポジウム 参加

### 2 研修の目的

(1) 本市における課題

地方議員の役割と広報広聴活動について、市民への開示性、わかりやすさ、説明責任など、市民に見えにくいと言われることが多い。他議員の取り組みを知ることでその責任を果たす。

(2) 研修の必要性 ローカルマニフェスト大賞の受賞者の話を伺うことで、取り組みの参考にできる。

(3) 研修項目 研修内容と同じ

### 3 研修内容

(1) 日時 令和2年7月27日(月) 15時~17時

(2) 会場 オンライン (ZOOM)

(3) 出席者 1名 神津ゆかり

(4) 内容

ア 報告 地方議員は必要か 講師 杉田淳氏 (NHK選挙プロジェクト記者)

イ 報告 地方議員は必要だ 講師 龍円あいり氏 (東京都議会議員)

ウ パネルディスカッション 議会不要論の先へ 北川正恭氏 ほか

(5) 成果・所感等

100名の参加。NHKでは、前地方議員3.2万人にアンケートを取り、NHKスペシャルで放送した。「生まれ変わっても議員になりたいか」の設問に、69%が「ハイ」と答えたとのこと。やりがい、手応えを感じることができる仕事ということなのだろう。

市民の前で、公開で、議員間討議が無い議会、中継が入らず、市民に見えにくい議会、市民の意見が反映されているかどうかわからない議会、自分たちの議会を自分たちでPDCAチェックする条例を作った議会など、議会として活発に活動している議会やそうではない議会の話がとても興味深かった。

特に、マニフェスト大賞グランプリを受賞した東京都議会議員の話は、自らの経験を活かし、子育て中の親の声をまとめ、都政と都民とのつなぎ役となり、障害のある子どもいっしょに遊べるインクルーシブ公園の実現まで至ったことなど、大変参考になりました。

また犬山市議会では、市民が希望すれば議会で意見や提案を発表することができる機会を作っているとのことで、刺激的な活動に大変驚きました。

議会はこうでなければならない、というのではなく、自由な発想で市民のため、よりよい政治のため、議会力を高めるために、議会を作っていけるのだということがわかり、大変有意義でした。

主催のローカルマニフェスト推進連盟は、TTP=(他の議会でのよいところは)徹底(TT)的にパクリ(P)を合言葉に、地方議会に焦点を当て、地方議員の議員力、地方議会の議会力向上を目的に活動されており、今後もオンライン会議等に参加していきたいです。

4 政務活動費

(1) 使途項目 研究研修費

(2) 支出額 参加費 5,000円